



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1736 回例会

平成 25 年 2 月 25 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. ゲスト紹介

地区国際奉仕委員長	山本 唯二 様
和歌山西 RC 米山カウンセラー	中井 秀行 様
米山奨学生	ドゥアンビラー プッタワン 様

4. 出席報告

会員総数 53 名 出席者数 35 名
出席率 66.04% 前回修正出席率 86.79%

5. 会長スピーチ



会長 花田 宗弘 君
和歌山東南RCの山本様、
和歌山西RCの中井様、米山
奨学生のラオスからのブッタ
ワン君、よくお出で下さいま
した、今日はよろしくお願ひ
致します。

今月、2月は世界理解月間
です。我々の所属するロータ
リークラブは頭に国際が付い
ています。これは国内だけ
ではなく世界的視野に立って奉仕活動を行い、田中作次
R I 会長のいう平和な幸せな世の中を目指していくか
なければならないと云うことです。先週に続き今週も
国際的に活躍している若者に卓話をして頂きます。

現在中国との間に信頼感の欠如がありますが、こう
いう時こそ外国の若者をどんどん受け入れ、お互いの
信頼を育むことが重要であると思います。

我がクラブには常に青少年交換学生か米山奨学生
などの外国の若者がいるというクラブでありたいと
願っています。

今日、お出で頂いている山本様とはこの10年間、
地区の財団委員会のG S E 小委員会で一緒に活動を
してきました、インド、ブラジル、シカゴ、ウエール
ズ、ニューヨーク、韓国と6グループの派遣と受け入
れを行いました。大変だったですが、ロータリー財團

が実施していたプログラムの中でも、多くの方が参加
して頂くことが出来、外国人の友達が出来、かつ国際化
に貢献する非常に良いプログラムでした。残念ながら
今年からは無くなってしまいましたが、引き続き何
か良い国際的なプログラムを考えて行かなければ
ならないと思っています。

6. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○休会のお知らせ

海南西RC 3月28日(木)

○3月のロータリーレート

1 \$ = 9 2 円

7. 委員会報告

○社会奉仕委員会

委員長 中村 俊之 君



3月11日(月)の例会は、献血例会
になります。多くの皆さんのご協力を
お願いします。

8. ゲスト卓話

地区国際奉仕委員長 山本 唯二 様

本日は、地区国際奉仕活動に
ついてご報告申し上げる予定
でしたが、米山奨学生の話を聞
いて頂きます。



その前に少しだけ国際奉仕
委員会の取組を申し上げます。
昨年度までW C S 基金は国際
奉仕活動に重要な役目を果た
して参りましたが本年度より、
廃止になりました。財団寄付の
DDF も極端に少なくなり、従来の
ようなプログラムも出来なくなり
ました、そこで、各クラブ宛に1人当
たり 1,000 円程度(強制でなし)
で国際奉仕基金を設立予定で代表
幹事、ガバナーも了解していましたが、
実施に至りませんでした。北中ガバナーの提案で、「日本
を紹介用する本」を贈呈する事になりました。貴
クラブの海南東RC様もご参加して頂き有難う御座
いました。それでは、米山奨学生の話を聞いて頂きます
ので、彼を紹介させていただきます。

2月は世界理解月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：花田 宗弘 幹事：中西 秀文 S A A : 那須 正志

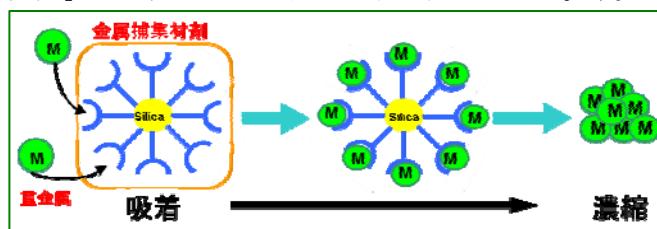
プロフィール

米山奨学生 ドゥアンピラー プッタワン
Douangphila Phoutthavanh
ラオス人民民主共和国(ビエンチャン)出身
1986年7月30日生まれ(26歳)
2011年4月～2013年3月
和歌山大学 博士前期課程 2年
(研究科) システム工学
(専攻) ナノテクノロジー環境
世話クラブ：和歌山西ロータリークラブ
カウンセラー：中井 秀行 様

○米山記念奨学生の私と母国ラオス、小学校への貢献について

私は2005年から2011年まで国費留学生として日本に留学し、日本の環境汚染対策に関する技術レベルが最先端で、その国に留学できることは大きな希望を得ることになった。2009年に和歌山大学に編入したとき、5月に開催された一つのロータリークラブの研修会でのライラセミナーに参加した。そこで、初めてロータリークラブを知った。2011年に和歌山大学大学院に進学し、2つの奨学金を申請したが、ロータリー米山記念奨学生としてロータリーの奉仕や活動にもっと参加したいため、米山記念奨学生になる資格を選択した。大学院では研究・勉学をしながらロータリークラブとの交流を積極的に行っている。

私は「高感度金属イオン分析のための金属捕集剤の開発」というテーマで研究に取り組んでいる。環境水



中の人体に有毒な重金属の定量が必要とされているが、希薄であるため、前処理により濃縮する必要がある。本研究では重金属を捕捉できる吸着剤を作製し、希薄水溶液中の様々な重金属イオンを簡便に濃縮させて金属定量を行うことを目指した。

母国ラオスは、インドシナ半島にひっそりと存在するラオスは、中国、ミャンマー、タイ、カンボジア、ベトナムの5カ国と国境を接し、日本の本州ほどの広さを持つ内陸国である。日本の季節が春夏秋冬の4季と違つて熱帯性モンスーン気候に属し、雨



季(5月～9月)乾季(10月～4月)の2つのシーズンに分かれる。国土は236,800km²でそのうち約70%が高原や山岳地帯で、シェンケアン県のプービア(ビア山)は国内最高峰(2,820m)である。

ラオスの人口は626万人(2010年現在)である。そのうち約10%がビエンチャン首都に集中している。民族もモン族、ヤオ族、アカ族など多様性があり、その数68ともいわれ、独自の文化を育んできたラオスは民族が大きく分けると次の3つになった。また、ラオスの料理、言葉、服装、観光スポットや世界遺産の街はパワー・ポイントのスライドにて紹介させてもらいます。

ラオスの小学校への教育支援活動は、1)目的：ラオスの小学生たちは基礎知識や社会知識が他の国の小学生と比べ、低い傾向がある。そのため、主な日常生活の基礎知識の教育器具やものを寄付する活動を行い、良い環境で勉学を支える。

2) 実施内容：2011年09月26～27



日(2日間)、ビエンチャン首都内の2市(サイタニー市とパックグーン市)のそれぞれ5校の小学校に文房具や教育用のポスターなどの寄付を行った。3)将来的な計画：ラオスの文部科学省によると、勉学が恵まれない環境の小学校がたくさんあるので、近い将来、ラオスの小学校(ビエンチャン首都を含めて他県にも)へ小学生たちに良い環境を支えるための教育支援活動を続けたい。

9.閉会点鐘

次回例会

第1736回例会 25年3月4日(月)

海南商工会議所 4F 18:30～

夜間例会 お誕生日・結婚記念日お祝い



ニコニコ・BOX

花田 宗弘君

和歌山東南ロータリーの山本様、よくお出くださいました。

寺下 卓君

地区国際奉仕委員長の山本様、ようこそお越しくださいました。本日、卓話よろしくお願ひします。

朝井 修君

I DM 2組の残金です。

山本 唯二様

本日お世話になります。

(和歌山東南RC)

中井 秀行様

卓話の時間を与えてくれまして、有難うございます。

(和歌山西RC)